

医療機関使用欄

マルシロン®配合錠服用開始日

年 月 日

マルシロン®配合錠に関するお問い合わせ
オルガノン株式会社 カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル **0120-095-213** (携帯電話可)
お問い合わせ時間 **9:00～17:30**
(土日祝日・当社休日を除く)

RMP

オルガノン株式会社

2026年6月作成
MRC26PA0009

患者携帯カード

月経困難症治療剤

マルシロン®配合錠 を服用している方へ

- マルシロン®配合錠を服用すると、**血栓症(血管内に血のかたまりが詰まる病気)**を発現する可能性があります。
- 血栓症の早期発見のためにも**定期的な診察**を受けてください。
- 次のような症状があらわれた場合は、**すぐに服用を中止し、救急医療機関を受診**してください。

- 突然の足の痛み・腫れ
- 手足の脱力・まひ
- 激しい頭痛、舌のもつれ・しゃべりにくい
- 突然の息切れ、押しつぶされるような胸の痛み
- 突然の視力障害(見えにくいところがある、視野が狭くなる) など

他の診療科、医療機関を受診する際には、必ずこのカードを提示してください。

受診医療機関の先生方へ

- この患者さんはマルシロン®配合錠(黄体ホルモン・卵胞ホルモン配合剤)を服用しています。
- 患者さんが本カードの赤枠内に記載されている症状を訴えて受診した場合には、黄体ホルモン・卵胞ホルモン配合剤に関連した**血栓症※**の可能性を**念頭においた診察をお願いします。**

※主に下肢静脈血栓症、肺血栓塞栓症、まれに頭蓋内静脈洞血栓症、脳梗塞、腸間膜血栓症、網膜血栓症、心筋梗塞など

- 異常な症状があれば必要に応じて処方医にご相談ください。

患者携帯カード

月経困難症治療剤

マルシロン®配合錠 を服用している方へ

- 次のような症状があらわれた場合には、血栓症の疑いがあります。症状が軽くても飲むのをやめて**すぐに医師に相談**してください。

足の痛み・腫れ・しびれ・発赤・ほてり、頭痛、吐き気・嘔吐(おうと) など

- 次のような状態になった場合、飲むのをやめて**すぐに医師に相談**してください。

体を動かさない、著しい血圧上昇、脱水 など

長時間同じ姿勢が続いたり、水分が不足したりすると、血栓症が起こりやすくなります。
適度に体を動かしたり、こまめに水分をとるようにしましょう。